



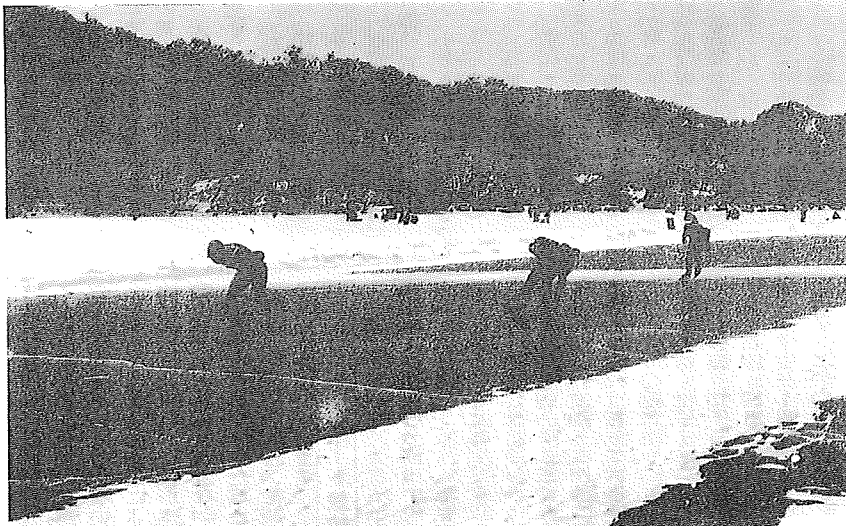
練馬区体育協会ニュース

加盟 (財) 東京都体育協会

創立 昭和24年10月(1949)

第26号

発行 昭和59年3月25日



スケート競技会 (赤城・大沼)

第36回練馬区民体育大会

冬季競技 (スキー・スケート) で

全日程を終了

大きな成果を残して閉幕

七月の総合開会式、つづいて水泳、バレーボールは猛暑の中に行われた。秋に入って各競技とも順調に消化され、問題の長期競技・軟式野球。サッカーも十二月初旬には、全て完了、年を越して、一月スケート、二月スキーと予定通り開催第三十六回大会は幕を閉じた。後半の各競技の成績は次の通り。

クレイ射撃

十月三十日・東松山・百穴射撃場
参加六十名

トランプ競技

- | | |
|---|------------|
| A | 1 田口 実 八二 |
| | 2 中里 憲治 八一 |
| B | 3 福元 義夫 八一 |
| | 1 田島 恒夫 六九 |
| | 2 及川 睦夫 六八 |
| C | 3 長谷川良郎 六七 |
| | 1 一戸 実 五三 |
| | 2 長谷川義夫 五三 |
| D | 3 塩部 富久 五一 |
| | 1 植村 武雄 三八 |
| | 2 丸谷 国次 三六 |
| | 3 藤田 啓夫 三五 |

スキー競技

- | | |
|---|------------|
| A | 1 若林 厳 八七 |
| | 2 朝日 祥一 八一 |
| | 3 奥田 弘三 八一 |
| B | 1 岩村 政典 七五 |
| | 2 上野 純治 七四 |
| | 3 繩手 隆夫 七二 |
| C | 1 船木 洋一 六五 |
| | 2 小島 義康 六四 |

- | | |
|---|------------|
| D | 3 河野 勝美 六一 |
| | 1 三井八太郎 五四 |
| | 2 福田 弘之 五〇 |
| | 3 大澄 真 三六 |

後記

今年度事業も区民大会を最後に終了いたしました。射撃場の設備と参加人員の関係上、終了が夕刻となり電灯の下での表彰式で皆様にご苦労をおかけしました。

大会運営、進行について今後はいくつかの課題が残りましたが、参加者が増え、大会が盛大になることを心から願っています。

バドミントン競技

(長谷川義夫)

十月三〇日、十一月三日、十一月二十三日、二十七日

区立総合体育館
参加人員 一五〇〇名

一般 一〇一八名
中学 四八二名

中学

- | | |
|----|----------------|
| 一 | 二年男子複 |
| | 1 田中・鈴木組 (八坂) |
| | 2 赤城・西嶋組 (南丘) |
| | 3 鈴木・石山組 (学園桜) |
| | 大井・土屋組 (八坂) |
| 一 | 二年女子複 |
| | 1 松倉・石井組 (関) |
| | 2 磯部・渡辺組 (石神井) |
| | 3 小柳・久保田組 (八坂) |
| | 下口・岡部組 (南ヶ丘) |
| 三年 | 男子複 |
| | 1 小島・木下組 (八坂) |

- 2 周郷・大塚組 (学園)
 3 山口・加藤組 (大西)
 小美濃・鶴組 (学園)
 三年 女子複
 1 阿部・佐伯組 (関)
 2 大胡・西川組 (八坂)
 3 谷内・原組 (関)
 米本・六戸組 (八坂)
- 男子複
 ◎ 初心者
 1 齋藤・高柳組 (スペース)
 2 石綿・下元組 (石台)
 3 日比谷・依田組 (喜多町)
- 女子複
 1 中畑・緑川組 (練馬)
 2 明石・鈴木組 (秋羽)
 3 橋本・坪内組 (光和)
 入江・血田組 (秋羽)
- ◎ 三十五才以上 女子複
 1 芳賀・大神田組 (練馬)
 2 渡辺・松尾組 (エーデル)
 3 中山・和田組 (エーデル)
 下田・大野組 (エーデル)
- ◎ 四十五才以上 男子複
 1 吉川・佐藤組 (田柄)
 2 毛利・塚本組 (中西)
 3 石井・高田組 (石台)
- 男子単
 1 小倉 (エーデル)
 2 新田 (春 日)
 3 深山 (練 馬)
 村田 (羽桐会)
- 女子単
 1 田村 (羽桐会)
 2 久保田 (大泉北高)

- 3 神田 (一般)
 齋藤 (羽桐会)
 ◎ 混合複
 1 小倉・松尾組 (エーデル)
 2 新田・新田組 (春日)
 3 菊地・大神田組 (練馬)
 大島・牛久組 (練馬)
- 男子二部複
 1 後藤・福井組 (一般)
 2 及川・田中組 (一般)
 3 小松・鈴木組 (ウイナズ)
 下田・中島組 (フット)
- 女子二部複
 1 大神田・清水組 (ウイング)
 2 高橋・齋藤組 (春日)
 3 寺嶋・西尾組 (練馬)
 曾根・桜井組 (関中)
- 男子一部複
 1 小林・春日組 (春日)
 2 野中・村田組 (羽桐会)
 3 大島・菊地組 (練馬)
 新田・高木組 (春日)
 ◎ 女子一部複
 1 白倉・芳賀組 (練馬)
 2 林・河野組 (ウイナズ)
 3 大神田・牛久組 (練馬)
 須藤・竹中組 (大泉高)
- 後記 村田光二
 今年度も四日間(中学一日・一般三日)に渡って行われた。一般の参加は年々増加、一昨年の四〇六名、昨年の七四四名、ついに今年は一〇一八名となった。そのため全て正規より得点の少ない試合形式とし、二日間に渡る種目も出

- た。運営による努力が限界に達した今、多数の参加者の期待に答えるためには今後、日程、会場について真剣に考えねばならない。しかし、多数の参加者により会場は熱気にあふれ、競技レベルも向上し、活気ある大会となった。無事全日程を終了できたことにつき、運営にご尽力下さった関係者の皆様に深謝いたします。
- ローラースケート競技
 十一月二十七日
 豊島園・特設リンク
 参加 八十名
- ◎ 小学生一、二年
 男子 一〇〇米
 1 岡田 謙一 二三秒九
 2 岡藤 友和 二四秒二
 3 永堀 智 二六秒四
 女子 一〇〇米
 1 安倍 稚子 二三秒二
 2 伊藤 知子 二三秒五
 3 石川 智恵 二五秒四
- ◎ 小学生三、四年
 男子 二〇〇米
 1 伊藤 達也 三八秒〇
 2 吉田 雄一 四二秒六
 3 佐古田有宏 四四秒六
 女子 一〇〇米
 1 遠藤みさと 二三秒二
 2 増田 信乃 二三秒二
 3 谷井 祐子 二四秒〇
- ◎ 小学生五、六年
 男子 三〇〇米
 1 本多 正典 五六秒二

- 2 安倍 徹 五八秒二
 3 石川 雅之 五九秒〇
 女子 二〇〇米
 1 松川 直子 四〇秒八
 2 黒瀬 聖 四一秒一
 3 中村 久美 四四秒八
- ◎ 中学生
 男子 三〇〇米
 1 鈴木 貴志 五八秒一
 2 佐野 徹 六七秒三
 3 青木 正人
 女子 二〇〇米
 1 原田 房江 四九秒五
 2 篠原 美和 五三秒七
 3 湯地あかね 五七秒九
- ◎ 高校一般
 男子 三〇〇米
 1 駒井 恵 五〇秒五
 2 土屋 孝 五六秒一
 3 村上 岳
 女子 二〇〇米
 1 黒瀬 珠希 五五秒八
 2 遠田 矩子 六九秒〇
 3 相原ゆり子
- 後記 田代耕造
 特設リンクでの大会開催も、豊島園のご協力により、既に七年を経過いたしました。
 今年こそは区営リンクを希望を抱きつつける中に長い年月がたってしまいました。現状では組織を再建したくも、技術の向上を図りたくとも、いかにともすること出来ません。一日も早くリンクの設置を強く願います。

深 沢 建 設 株 式 会 社

練馬区石神井台 3-16-17 TEL 997-3231 (代)

サッカー競技

九月十日～十二月四日

中大グラウンド跡地・外六会場

参加 小学生一部 四十九チーム
小学生三部 四十九チーム
一般 三十六チーム

● 少年 一部

準々決勝

北原 3-1 橋戸A
光和 1-0 学芸大A
練三 1-0 豊南
豊東 4-1 小竹A
準決勝 練FC 2-0 上石A
光和 1-0 北原
準決勝 早宮A 2-2 中西A

練三 1-0 豊東
三位決定 上石A 2-1 中西A

決勝 北原 2-1 豊東

● 少年 二部

準々決勝

練FC 1-0 立野A
上石A 2-1 八坂B
早宮A 1-1 石西
中西A 7-0 豊東
準決勝 練FC 2-0 上石A
早宮A 2-2 中西A



サッカー競技優勝の練馬蹴人会

三位決定

上石A 2-1 中西A

決勝

早宮A 2-1 練FC

● 一般の部

準々決勝

練馬蹴人会 9-0
北町電話局
熊の会 不戦勝
アキラ 0-0
(トス) 中村クラブ
旭町ユナイテッド 0-0
(トス) 北町ドンキーズ

準決勝

練馬蹴人会 8-0 熊の会
旭町ユナイテッド 0-0 アキラ
(PK戦)

三位決定

アキラ 5-0 熊の会

決勝

練馬蹴人会 3-1
旭町ユナイテッド
本間弘一

● 後記

九月は雨の影響をうけたが、その後は好天に恵まれ、予定通り消化出来た。
一般・少年の部共、年々レベルアップしており、一般ではプレーにスピードのないチームは上位に進めない。少年の部ではキック力と組織力がなくては勝てない。
熱心な指導者に恵まれ、少年チームのレベルがあがって来ている。これだけに楽しみだ。

軟式野球

九月十八日～十一月二十七日

中大グラウンド跡地・開進二中

参加 一般の部 一六〇チーム

準々決勝

四葉クラブ 5-0 ゴールデン
富士
東京ガス 4-1 全大泉
大泉トゲザ 6-0 スカイラズ
東京アロー 2-1 西武鉄道
準決勝 東京ガス 4-1 四葉クラブ
大泉トゲザ 3-2 東京アロー

決勝

東京ガス 1-0 大泉トゲザ
優勝 東京ガス北支社
二位 大泉トゲザ
三位 四葉クラブ
四位 東京アロー

● 中学生の部(十八チーム)

準々決勝

全練馬 6-1 石泉クラブ
全ホーケー 3-1 八坂クラブ
高松クラブ 7-1 光ライオン
開進クラブ 1 北町

準決勝

全練馬 7-0 全ホーケー
開進クラブ 6-2 高松クラブ

決勝

開進クラブ 6-1 全練馬
高田光行

● 後記

一般参加一八一チーム・中学十八チーム・三五〇〇人の参加した。準決勝を駒を進めたのは一部の三チームに、三部よりの東京アロー

朝日ゴルフ教室

女性ゴルフ教室

小関グリーンゴルフセンター

代表取締役 田中 利夫

練馬区石神井台 8-18-33

TEL 920-0562
ゴルフ

ンとなった。

準決勝、決勝を通じて、守備、攻撃力とも安定した東京ガスが優勝を遂げた。準決勝で敗退の四葉クラブは守備の破たんが直接の要因となった。又、三部でたまたみムこまで勝ち進んだ東京アイロンの建斗は目のみはるものがあり、大いに賞讃したい。

アイススケート競技

フィギュア

十一月二十日

新宿・シチズンリンク

参加 五十名

成年一部

- 1 山田このみ 三〇・一
- 2 原 弘子 二二・九
- 3 石川裕見子 一九・八

少年一部

- 1 佐藤 佳代 二四・三
- 2 加藤 貴子 二二・二
- 3 小杉 敦子 一六・四

成年二部

- 1 竹原 雪絵 一〇・〇
- 2 金沢 充晴 九・〇
- 3 長谷川聡子 八・六

少年二部

- 1 粒東 重匡 一五・五
- 2 織茂 直美 一五・〇
- 3 鈴木 葉子 一四・四

スピード

一月十五日

赤城天沼特設リンク

参加 三十四名

一般 五〇〇米

- 1 鶴見 展哉 四七秒三
- 2 渡辺 徹 四七秒九
- 3 海内 康博 四八秒一
- 一般 一〇〇〇米

- 1 梅内 康博 二分三秒八
- 2 滝本 秀昭 一分三九秒二
- 3 沼田 健治 一分四〇秒八
- 少年 五〇〇米

- 1 内藤 弘彰 一分二秒六
- 2 内藤 法義 一分九秒二
- 3 内藤 政也 一分二八秒一
- 初心者 一〇〇米

- 1 大森 英治 一四秒九
- 2 佐野 弘 一六秒四
- 3 松浦 実 一七秒〇

天候に恵まれ出場選手も昨年より増え競技は盛上った。一般男子五〇〇米は昨年二種目を制覇した渡辺が精彩なく、鶴見に首位を明け渡した。

り増え競技は盛上った。一般男子五〇〇米は昨年二種目を制覇した渡辺が精彩なく、鶴見に首位を明け渡した。

スキー競技

二月十二日(日)

木島平スキー場

参加 九十八名

大回転・男子一部

- 1 島海 信晃 三五秒一九
- 2 関口 博司 三七秒〇九
- 3 田中 明彦 三七秒一三

大回転・男子二部

- 1 諸田 義友 三七秒九三
- 2 篠山 功 四〇秒〇七
- 3 橋本 透 四一秒一九

大回転・男子三部

- 1 奥崎 喜久 三五秒四五
- 2 和泉 清作 三八秒七九
- 3 望月 照夫

大回転・男子四部

- 1 露木 満 四二秒二六
- 2 駒崎 孝友 五六秒七七
- 3 田村 武紀 六八秒九四

大回転・女子一部

- 1 高見沢尚代 三七秒六八
- 2 大矢俣津子 三九秒一七
- 3 稲葉 智子 四〇秒三六

大回転・女子二部

- 1 諸田 義友 三七秒九三
- 2 篠山 功 四〇秒〇七
- 3 橋本 透 四一秒一九



スキー教室

<p>スポーツ用品</p> <p>(株) ミ ッ キ ー</p> <p>東大泉 6-50-7</p> <p>TEL 924-2074</p>	<p>池袋信用組合練馬支店</p> <p>豊玉上 2-21</p> <p>TEL 993-7311-4</p>
--	---

第二回練馬区光が丘ロードレース

一都一府八県より

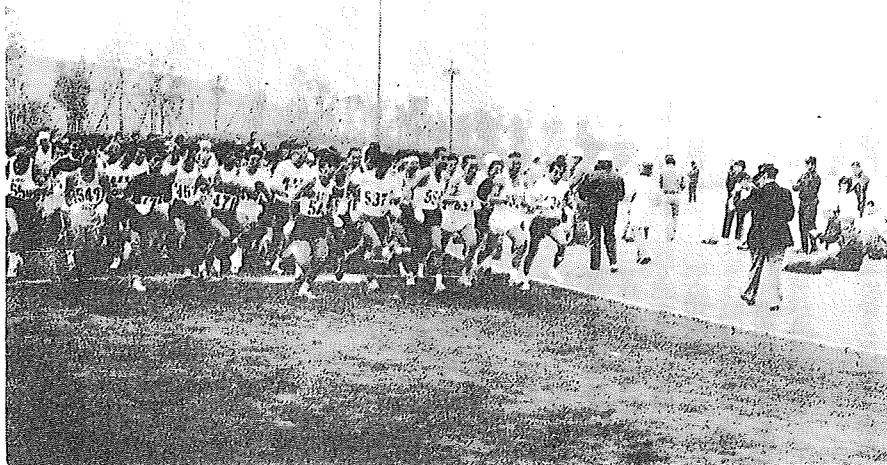
参加 六六九名

- 1 山田 弘子 二六秒四六
- 2 影山 洋子 二六秒六九
- 3 松本美智子 二九秒一八
- ◎ 大回転 女子三部
- 1 青木 昌子 四三秒四六
- 2 辻 みさと 四七秒一七
- 3 井出喜和子 五一秒一五
- ◎ オープン競技 一部
- 1 広瀬 理加
- 2 斎藤美香子
- 3 天津 真樹
- ◎ オープン競技 二部
- 1 田中 益生
- 2 藤井美智恵
- 3 平山 俊雄

後記

参加九八名と盛況のうちに終了できた。最近、現地参加による猛者が増えたことは大変喜ばしいことです。スキーの特殊性を乗りこえて、スキー場へ大会参加のため出向いて来ることは、区民大会が除々に区民間に浸透してきたと云えますよ。

今後もスキー競技のために頑張りたいと思います。(星川一郎)



男子10Kmのスタート

十二月十一日(日)
都立光が丘公園内コース
主催 練馬区陸上競技協会
練馬区体育協会
練馬区教育委員会

参加 区内 一九二名
都内 二五七名
他府県二〇名

男子三〇才未満10km

1 山口 博文 楓AC 三二分三七秒

2 師岡 克則 国土地理院 三二分三八秒

3 佐藤 正樹 日本電気 三二分四九秒

男子四〇才未満10km

1 渡辺 正美 岡田タイヤ 三二分十六秒

2 前田 政光 電々杉並 三二分四七秒

3 香沢 章悦 大進堂 三二分十秒

男子四〇才代10km

1 甲洲 博行 凸版印刷 三三分〇二秒

2 青木 光男 大日本印刷 三三分〇五秒

3 増田 春美 三経金属 三三分五七秒

男子五〇才代10km

1 梶中 宏 航空自衛隊 三四分五四秒

2 桜井 利雄 渋谷区役所 三六分〇二秒

3 神田 昌雄 NHK

村 本 建 設 (株)

千代田区二番町 3-4

TEL 238-2151

支店 九州、中国、名古屋、大阪、横濱、東北

- 女子四〇才未満10km 三六分五一秒
 - 1 菅野 里美 武蔵野高校 三八分四四秒
 - 2 田畑 章子 練馬区 三九分二四秒
 - 3 鈴木 愛子 練馬陸協 三九分三三秒
- 女子四〇才以上10km
 - 1 生形てる子 東村山 四五分四五秒
 - 2 岡田 茂代 埼玉県 四六分三三秒
 - 3 江沢 嬉子 板橋区役所 四六分四七秒
- 男子四〇才未満5km
 - 1 山川 寛 東電南東京 一五分四五秒
 - 2 山口 一敏 石神井A.C 一六分二三秒
 - 3 清水 栄一 千代田光友会 一六分二四秒
- 男子四〇才代5km
 - 1 矢内 茂三 城北ナイター 一六分二七秒
 - 2 石川 大 妙正寺J.C 一六分三三秒
 - 3 田中 浜男 妙正寺J.C 一六分四一秒
- 男子五〇才代5km
 - 1 北村九州彦 学生援護会 一八分一七秒
 - 2 佐藤 清 千葉県 一八分二八秒
 - 3 川西 秀一 鎌ヶ谷光友会
- 男子六〇才以上5km 一八分三八秒
 - 1 西村 由蔵 京都八清 一八分一四秒
 - 2 小林 幸光 富士見健児会 一九分二四秒
 - 3 平泉 兼蔵 多摩川クラブ 一九分三三秒
- 男子四〇才未満5km
 - 1 西郷 葉月 石神井A.C 一九分四九秒
 - 2 金崎恵美子 凸版印刷 二一分〇九秒
 - 3 三浦 真珠 武蔵野高校 二三分〇八秒
- 男子四〇才以上5km
 - 1 倉 優子 ラビット武蔵 二三分三一秒
 - 2 木下かずよ 早宮走友会 二三分二五秒
 - 3 横山とみの 練馬たいこん 二四分五一秒
- 中学男子 5km
 - 1 河上 博 習志野台中 一六分四三秒
 - 2 石井 重延 習志野台中 一七分二四秒
 - 3 加藤 明武 佼成学園中 一七分二九秒
- 中学女子 3km
 - 1 佐藤智恵美 葛飾中 一分三九秒
 - 2 高橋 淑子 貫井中 一分四六秒
 - 3 平野 幸恵 貫井中

- 別賞 一二分〇八秒
 - 男子高令賞 佐川 定雄 七二才
 - 女子高令賞 上野 梅子 六三才
 - 男子遠来賞 西村 由蔵 京都
 - 女子遠来賞 長谷川慎子 新潟
 - 最高記録賞
 - 男子10km 渡辺 正美
 - 女子10km 菅野 里美
 - 男子5km 山川 豊
 - 女子5km 西郷 葉月
 - スポーツ少年団賞
 - 男子中学生 一位二位三位
- 練馬区剣道連盟創立三十周年
- 記念剣道大会
- 剣道連盟は創立三十年を迎え、一月一日に区立総合体育館に於て記念大会を開催した。
- 午前九時より記念式典を行い、ひきつづいて記念大会、午後六時より区福祉会館に於て多くの来賓関係者が出席記念パーティーを開催した。
- 一般女子
- 1 関根ツヤ子 練武会
 - 2 渥美 葵 中村剣友会
 - 3 井手 幸子 ふじ教室
- 男子二段以下
- 1 野木 岳実 石神井剣友
 - 2 田中 克典 石神井剣友
 - 3 秋元 永行 東松館
- 団体少年の部
- 1 東松館道場
 - 2 大泉剣友会
 - 3 練馬剣友会
- 団体招待の部
- 1 練馬警察署
 - 2 区剣道連盟 B
 - 3 石神井警察署
- 男子三・五段
- 1 小野島 清 丸山剣友会
 - 2 大沢 昌広 富士見台
 - 3 滝沢 昭夫 尚武館
- 団体少年の部
- 1 高橋 信治 練馬剣友会

<p>(株) 埼玉銀行石神井支店</p> <p>練馬区石神井町 3-25-15</p> <p>TEL 996-0641</p>	<p>大 村 宣 雄</p> <p>練馬区石神井台 1-16-7</p> <p>TEL 996-0015</p>
---	--

**第31回城北四区親善
軟式庭球大会**

十一月六日(日)

板橋区東板橋公園庭球場

- 練馬区 7-2 北区
- 練馬区 4-5 豊島区○
- 練馬区 3-6 板橋区○
- 一位 豊島区
- 二位 練馬区
- 三位 板橋区
- 四位 北区

**区スポーツ少年団
第三回・ガーデンフット
ボール大会**

十一月二十三日・二十六日

中大ランド跡地

二十三日、参加十六団・八十二チーム、七五五人の団員が参加して予選リーグが行われた。
六年以下の部 八ブロック
五年以下の部 五ブロック
四年以下の部 七ブロック
三年以下の部 五ブロック
に別れ予選を実施・各ブロックの優勝チームで、二十六日決勝トーナメントを実施した。
普段対外試合に縁のない四年生以下の児童の参加も多く、思う存分試合が出来て大喜びだった。
○六年生以下の部
1 仲町フットボールクラブA
2 豊王スポーツ少年団A
3 豊玉東サッカークラブ
○五年生以下の部
1 FC北原 B

**練馬区スポーツ少年団
第三回少年柔道大会**

主催 練馬区スポーツ少年団本部

後援 練馬区教育委員会
練馬区体育協会
練馬区体育協会

第三回少年柔道大会は、二月十一日午後一時より、区総合体育館柔道場に於て、スポーツ少年団登録団員一〇〇名が参加して行われた。杵淵柔道会会長の挨拶、井口スポ少本部長、朝倉社会体育課長の挨拶につづいて、一年生より六

- 3 上石小サッカークラブD
- 三年生以下の部
- 1 練三少年サッカークラブE
- 2 立野グリーンズE
- 3 上石小サッカークラブF

- 一年生の部
- 1 古尾 太一 鍛守道場
- 2 丹野 一成 城北振武
- 二年生の部
- 1 新井 和彦 学園武道
- 2 鈴木 武人 興風館
- 3 窪田 豊彦 体育館
- 齋藤 学 城北振武
- 三年生の部

- 1 渡辺 隆雄 興風館
- 2 大山 秀泰 明德館
- 3 落合 青史 練馬警察
- 猪爪 克次 明德館
- 四年生の部
- 1 田中 順 学園武道
- 2 柳浦 章広 体育館
- 3 酒井 憲 学園武道
- 朝田 剛史 明德館
- 五年生の部
- 1 軽部 直樹 城北振武
- 2 土肥 守 明德館
- 3 坂井 康行 練馬警察
- 梶 信一 練馬警察
- 六年生の部
- 1 落合 朱寛 練馬警察
- 2 松岡 英生 城北振武
- 3 田中 浩司 城北振武
- 岡本公太郎 学園武道



各学年の優勝選手

午後三時三〇分、各部の入賞者に対して体協、野口理事長より、メダルが授与され、奥田副会長の閉会挨拶をもって終了した。

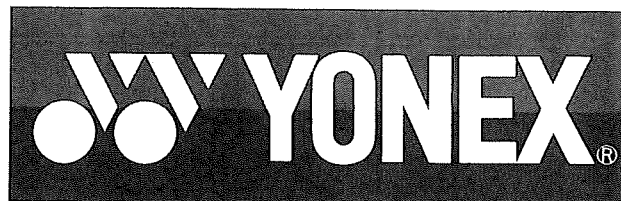
長 瀬 ゴ ム 工 業 (株)

墨田区墨田 2 - 35 - 6 TEL 代表 614-3501



**WE
LOVE
YONEX**

青い空が好き、緑の風景が好き。
ヨネックスが好き。
こちらスポーツカントリー。



練馬区体協関係者合同新年会

参加三十一団体・一七二名

オクシヨン等の収入

三十四万円、基金として確保

恒例の合同新年会は一月二十八

日(土)豊島園ポッポルに於て、

加盟二十六競技団体、スポーツ少

年団種目四団体、に区ゲートボー

ル協会代表を加え三十一団体の代

表が参加して開催された。

来賓として貫井区議会議長・区

教育委員会より岩波教育長・朝倉

社会体育課長以下十名、加盟競技

団体会長二〇名が参加(史上最高)

大変な盛り上りを見せた。

これだけの大人数を、三時間、

手きわよく、楽しく進行させるた

め一ヶ月間の準備によりその内容

は企画、構成された。

午後五時四十五分

天野総務部長の総合司会で開会

◎第一部 野口理事長

開会のことば 小口会長

挨拶

挨拶 岩波教育長
祝辞 貫井区議会議長
乾杯 奥田副会長
紹介

楠銃剣道連盟・新会長

区ゲートボール協会代表

◎ 第二部・カラオケ大会

司会・進行 富田、森野

今回の割当団体

サッカー・銃剣道・ローラースケ

ート・社会体育課よりの代表並に、

ゲストとして

奥山副会長・貫井議長・吉田卓連

会長・岩波教育長・市毛柔道会代

表・上野水連会長と予定の十名が

出演・美声を競いあった。

終了後、小口会長より全員に参
加賞が贈られた。
※時間の都合から出演者の限定
で行いましたのでご了承下さい。
来年については

練馬少年野球連盟 代表

石泉少年野球連盟 代表

少女ソフトボール 代表

少女ネットボール 代表

区なきなた連盟 代表

を予定しております。ゲストに

については企画担当一任とします。

◎ 第三部 オクシヨン大会

司会 本間・松井

進行 全準備委員

集計 高城・石川・今来

山積の寄贈品約一三〇点の完売を

期して、七時十分、本間事業部長

の掛声で開始した。

家庭用品、衣類、装飾品、和洋酒

とあらゆる種類の品目だけに、そ

のさばきの手腕が注目されたが、

五年のキャリアをもつ、本間・

松井両委員はこれを見事に右から

左と獅子奮迅の大活躍、一時間二

十分で完売した。

体協法人化基金確保のイベントだ

けに、なごやかな中に大声が乱れ

飛び、場内は活気にあふれた。こ

のムードこそ、今の体協の姿をそ

のままに物語っていると云えまし

よ。

最高値 外国切手集

一三〇〇〇円

○オクシヨン収入



小口会長の開会の挨拶

<p>農協貯金 大泉農業協同組合</p> <p>本店 925-3111 (代) 東大泉支店 925-3211 (代) 学園支店 921-3711 (代) 西大泉支店 978-1711 (代)</p>	<p>篠田直治</p> <p>練馬区高松 6-32-15</p> <p>TEL 996-8302</p>	<p>保谷エコスポーツ</p> <p>練馬区南大泉 3-31-20</p> <p>TEL 925-6220</p>	<p>合気道・柔道 鍬守道場</p> <p>桜台 4-33-22</p> <p>TEL 991-0583</p>
---	--	---	--

二一〇、九〇〇円
○会費収入(ご厚志をふくむ)
八〇五、〇〇〇円

総収入合計

一〇一五、九〇〇円

総支出合計

六七二、〇〇〇円

体協基金

三四三、九〇〇円

一月三十日一般会計に繰入れ

あとがき 理事長 野口嘉郎

今やこの合同新年会は、唯単なる会合からその姿をかえ、体協の年間イベントへととなりました。と同時に、この事業を担当する委員は、その準備期間は勿論のこと当日の場内設営から始まって受付・会計・司会進行・集金集計と実に四時間休む間のない忙しきでした。特に総合司会の天野・二部の富田・森野・三部の松井・本間・受付から最後の集計までを担当した。高城・石川・今來の各委員の皆様には、飲む間も食べる間もほとんどなかったと思います。笑顔をもってそれぞれの任務の遂行を果して下さり、心から感謝しております。

よくのふかい内容でもあります。一面、会場の『豊島園』の目に見えない大きな協力も忘れられることは出来ません。

とは云え、参加者全員がこの内容が完全にご理解していただいておりますとは云えないまでも、一年・一年その線に近づいていることは、たしかだと思えます。

私はあえて、都下の体育協会の中でこれ程のチームワークとムードを持つ体協は数少ないと自負しています。

来年の本会には新企画を考え、尚一層参加者の皆様に喜んでもらえるものとしてと考えています。本会で唯一つ残念だったことは、過去六ヶ年間必ず出席下さった、田畑区長さんが所用のため欠席だったことでしょうか。

新しい年を迎え、我々は区民体育の先達として、その任務を果たすと共に、組織の拡大、競技力の向上とあわせ、小口会長を頂点とする大行動部隊として、もっともっと強力なものとならなければなりません。法人化についても、年間目標の完全消化により、予定通りその位置づけを達成したいと思っております。

新年頭初の大事業が全団体の協力により大きな成果をあげ終了したことを心よりお礼申し上げます。

第五回練馬区ネットボール大会

一部 学園ブラックゴールド

二部 キングアタッカーズ

参加 四十四チーム

主催 練馬区スポーツ少年団本部
主管 練馬区ネットボール協会
後援 練馬区教育委員会
練馬区体育協会
練馬区青少年委員会

三位 ホワイト・エンゼル (旭丘小学校)
二部予選は二月二十六日・区立旭丘小学校にて実施

第五回大会は、三月四日(日)区立総合体育館に於て、一部二十五チーム、二部十九チームが参加して盛大に開催された。

練馬のオリジナルスポーツネットボールも年々盛んになり、今回の大会は前回の夏の大会より新たに大泉東小、大泉学園緑小チームが加わり練馬区の小学校六十二校中二十一校にネットボールクラブが出来参加チームも十二チーム増え一部二部合わせて四十四チームが熱戦を繰り広げました。参加チームが増えたため一日で試合を消化することが出来なくなり今大会から二部リーグはベスト8を残し予選を行なうことになり、予選は二月二十六日(日)午前九時から旭丘小体育館で行いました。あいにく天候に恵まれません、今年七度目の大雪に会い体育館の中はとてまあ寒く選手達も手がかじかんで競技の中でもサーブ・レシーブなどでミスが目立ち思う通り試合が出来なかったようです。もっと暖かい条件のいい日にさせてあげたかっ

成績

- 一部
 - 優勝・学園ブラックゴールド (学園小学校)
 - 二位 ブラック・コンドル (旭丘小学校)
 - 三位 仲町ネットボールクラブ (仲町小学校)
 - 三位 ファイヤード (開進第三小学校)
- 二部
 - 優勝 キングアタッカーズB (豊玉東小学校)
 - 二位 学園ブラックゴールドJ (学園小学校)
 - 三位 仲町ネットボールクラブ (仲町小学校)

株式会社 大起基礎工事

本社 〒177 練馬区石神井町 3-30-5 TEL 995-3180 代



開会式での選手宣誓
齊藤久美選手代表と
井口スボ本部長

た。結果は学園、北町、仲町、開四、大西、旭丘、豊漢、豊東の八チームが勝残り本大会の出場権を獲得しました。

本大会は次の週三月四日(日)区立総合体育館で午前八時四十五分より区の教育長を迎えて開会式を行ないました。選手のはつらつとした入場行進、体育館いっぱい広がった子供達の姿を見て応援席の父母の中には感激のあまり涙ぐんでいた人も見られました。教育長もこれまでに見てきたネットボールをまああたりに見てとても喜んでくださいました。今回は体育館の入口に第五回ネットボール大会と書かれた大横断幕も張られ入場式にも工夫がこらされ、練馬の少女スポーツの華として育てようという関係者の意気込みが感じられました。多数の来賓を迎え開会式もつつがなく進行、選手宣誓は一番くじを引いた南田中チームのキャプテン齋藤久美さんが元氣にかわいらしく宣言しました。予定通り競技に入り熱戦の火ぶたが切られました。初めて参加した大泉東小チームは、第一試合に強豪の仲町小チームと当たり一セットは力を出せませんでした。二セットは十一点までせまって相手を苦しめ善戦しました。緑小チームも初出場と思われない程善戦しました。他の試合も接戦の連続で予定時間は大はばに遅れ、決勝戦

を終ったのは午後六時を回りました。中でも一部リーグで準々決勝の仲町対小竹、準決勝の学園対仲町決勝の学園対旭丘の試合はスピード感もあり技量も伯仲して手にあせにぎるすばらしい試合でした。結果は一部リーグで学園ブラックゴールド学園チームが夏の大会に引き続き連続優勝、二部リーグの時の優勝を含めると通算で三度目の優勝を飾りました。勝因はチームワークの良さを特感じました。決勝戦ではほんとに皆んなではけましあって声をかけ合っていたのが印象的でした。おしくも準優勝の旭丘チームもすばらしいチームでした。

二部リーグはキングアタッカーズB(豊東)チームが接戦で学園(J)チームを破り優勝しました。レシーブ力は互角でしたがアタック力の差でエスアタッカーの鈴木さんの大活躍で勝取りました。二部リーグも年々レベルアップして次回の夏の大会が楽しみです。閉会式では今回からおしくも入賞出来なかったチームから試合態度、応援のマナーなどの良かったチームに特別賞として金賞を授与することに。準々決勝で仲町に惜しくも敗れた若竹ファイターズ(小竹)チームに賞状と記念のボールが贈られました。講評は開西小の体育主任白井先生にお話していただき思い出に残るすばらしい大会

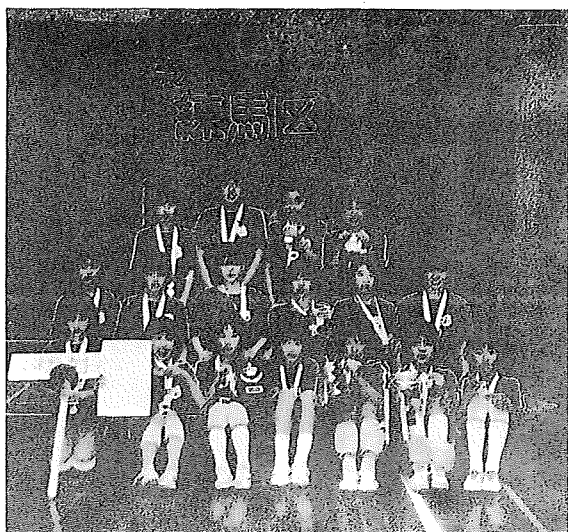
東京都民唯一の個人指導教習所
警察庁・通産省認可
都民自動車教習所

- 普通一種
- 普通二種
- 自動二輪
- 原付自転車

〒177 練馬区大泉町4-20-20 TEL 922-6230(代表)

に幕を下しました。ネットボールは①自分達のクラブだという自格を持たせて自主性を育てる。②チームワークの大切さをお知らせる。③最後まであきらめず全力をつくして頑張れる力をつける。など青少年の育成には最適のスポーツだと考えております。次回の八月二十九日の大会にはこのネットボールが益々発展して練馬区の半数の小学校にこのネットボールクラブが出来ることを希望しております。尚この大会が大成功に終ることが出来たのも主催者のスポーツ少年団の井口本部長、野口先生、本橋係長はじめ多くの関係者の御尽力のお陰と感謝しております。

今後共よろしく御協力の程お願



1部優勝の学園ブラック・ゴールドチーム

申し上げます。
昭和五十九年三月五日
練馬区ネットボール協会
会長 大塚智夫

ネットボールについての問合せ。チーム・クラブづくりについて、ご質問がありましたら左記にご連絡下さい。
大泉学園町四一―二七五
TEL九二二―二七九八
有田昭弘

昭和五十九年度前期事業予定
○体協・定期総会
三月二十八日(水)

○第三十七回東京都民大会・区予選会 四月中、各種目

○第三十七回東京都民体育大会
五月二十日 総合開会式

六月三日 閉会式

○体協・幹部研修会
六月九日・十日

埼玉県入間市仏子一三八七
入間グリーンロッジ

各団体二名
各団体会長

○第三十七回区民体育大会
七月二十二日(日)

中大グラウンド跡地

教育委員会・事務局の移転

練馬区役所の西館の完成により区教育委員会事務局も又、新庁舎に移転することになりました。従って、体協事務局(社会体育課内)も又、同時に移動いたします。

所在地

練馬区・豊玉北 六一十二

移転日

四月七日(九日より執務)

場所

区役所西館・二階

事務局

社会体育課内に従来通り設置いたします。

TELについては未定。

あとがき

○前号の広告欄にて大村宣雄さんのお名前、住所に誤りがありました。訂正して六頁に再掲載いたしました。

○各競技団体主催による大会・事業については、原稿、結果をお寄せ下さい。出来るだけ掲載いたします。

○本協会の法人化のための基金確保は、関係各位のご協力により五十八年度の目標額を達成いたしました。五十九年度についてもよろしくお願ひ申し上げます。紙上より厚くお礼申し上げます。

○第三回、少年少女スポーツ・フェスティバル

区スポーツ少年団の設立により新事業として発足した「フェスティバル」も昨年より、区教委区体協の共催事業として実施された。

今年も、五月五日(子供の日)中大グラウンド跡地に於て盛大に開催される。

東京都練馬区中村北一―九
練馬区体育協会
代表 小口 政雄
編集 野口 嘉郎
TEL 九九二―二二一―2773

東京電力株式会社
練馬支社
練馬区中村北1-12-7 TEL (926) - 6111